

# 体験型メディアリテラシープログラム “レイのブログ”

# 目次

1. Classroom Adventureについて
2. メディア・リテラシーの重要性と課題
3. ファクトチェック体験プログラム“レイのブログ”
4. レイのブログの導入実績
5. 抱える課題
6. 今後の展開
7. ステークホルダーに期待すること

# Classroom Adventureについて



デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会

# CLASSROOM ADVENTURE

Tokyo-based Gamification Team

私たちは、教育のゲーミフィケーションに情熱を燃やし、情報検証の最前線に立つ慶應義塾大学の大学生が運営する団体です。



# 自己紹介



**堀口野明 / 共同創業・代表 慶應義塾大学 環境情報学部3年**

日本ファクトチェックセンター インターン  
Google Youth Verification Challenge2022 日本代表



**古堅陽向 / 共同創業・コンテンツ 慶應義塾大学 環境情報学部3年**

日本ファクトチェックセンター インターン  
Google Youth Verification Challenge2022 日本代表



**今井善太郎 / 共同創業・エンジニア 慶應義塾大学 総合政策学部3年**

Google Youth Verification Challenge2022 日本代表  
株式会社 YOMY! 代表取締役 副社長・エンジニア

# メディア・リテラシーの重要性と課題

CLASSROOM  
ADVENTURE

Tokyo-based Gamification Team

# レイのブログ

Ray's Blog



# レイのブログ

Ray's Blog

「レイのブログ」は、生徒たちにインターネット上の情報に対する考え方だけでなく、正しい情報を得るためにどのように情報を検証すればよいかを教える、革新的なメディア・リテラシー教育体験です。

私たちは、自らの力で真実を見極めることができるプログラムを開発しています。



情報を疑う力



情報を探る力



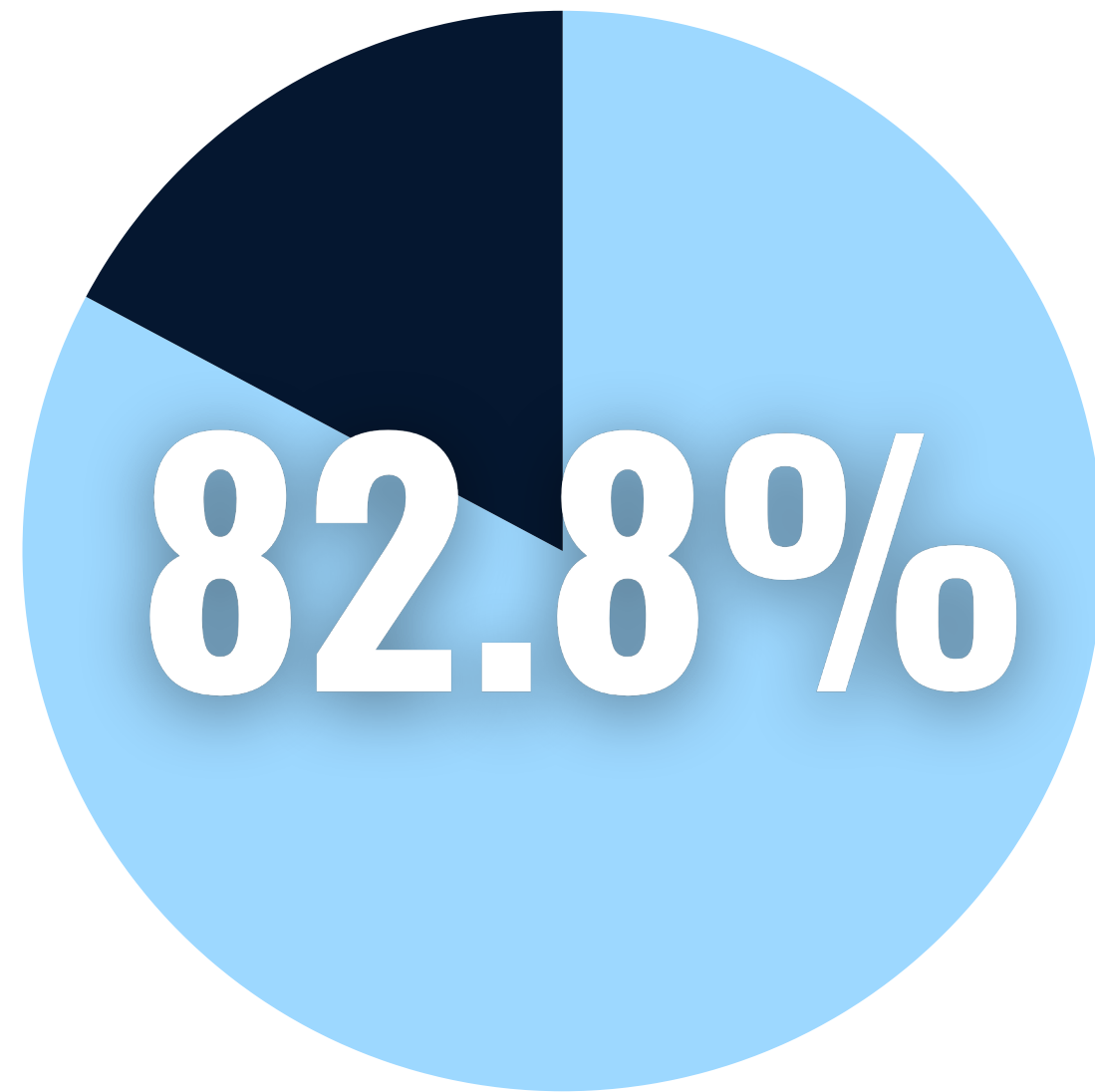
真実を見つける



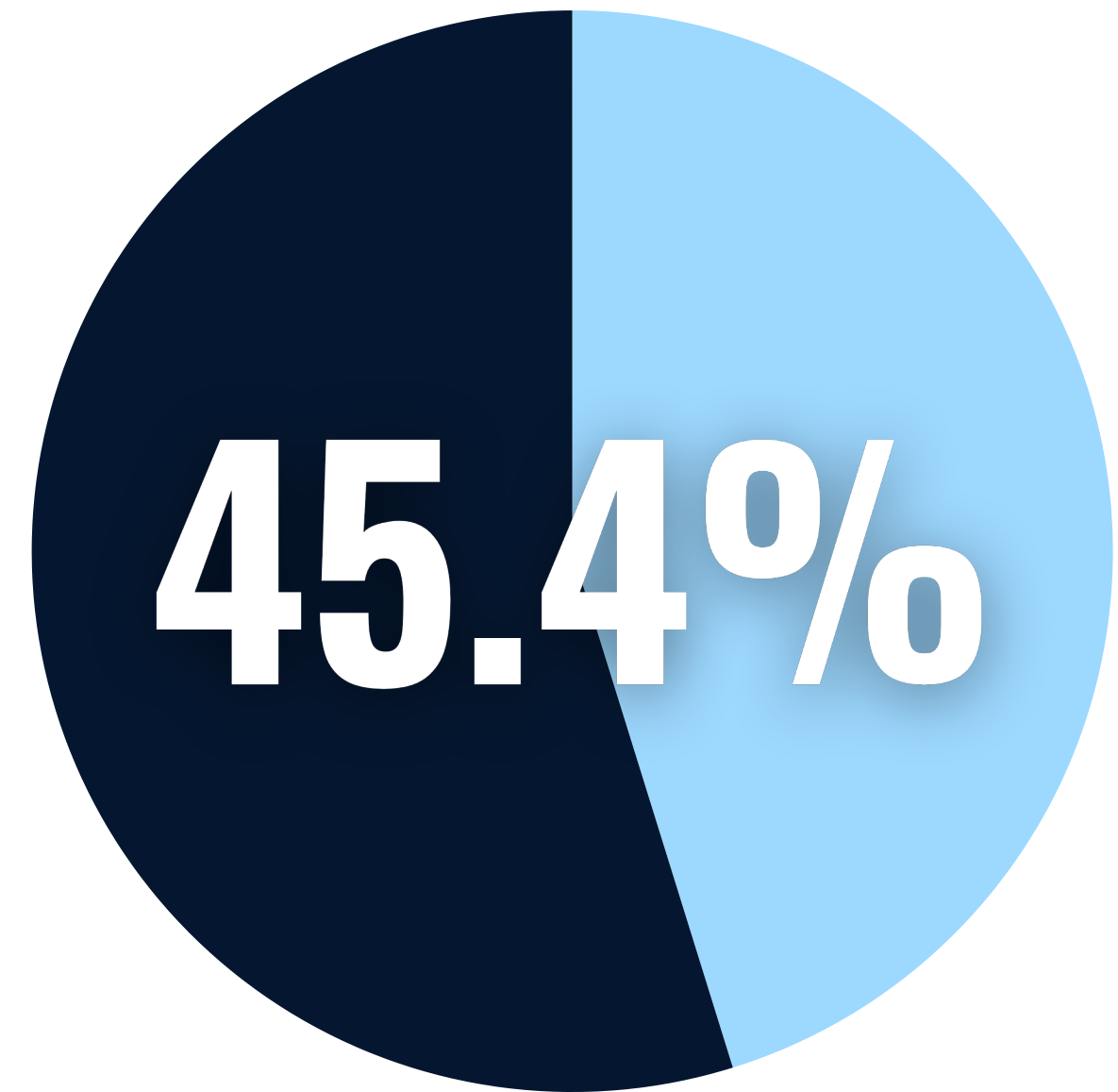
# 若者と誤情報について

15歳から19歳の子どものうち、誤情報を...

「正しい情報だと信じた人」または  
「正しいかどうか判断できなかった人」の割合



そのうち、  
「その情報の共有・拡散をした人」の割合



# 従来までのメディアリテラシー講座

---



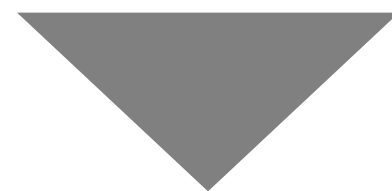
楽しさに欠ける



一方的で  
実感が湧かない



実践が少ない



**もっといい教材があるはず！**

# ファクトチェック体験プログラム “レイのブログ”

**CLASSROOM**  
**ADVENTURE**  
Tokyo-based Gamification Team

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会

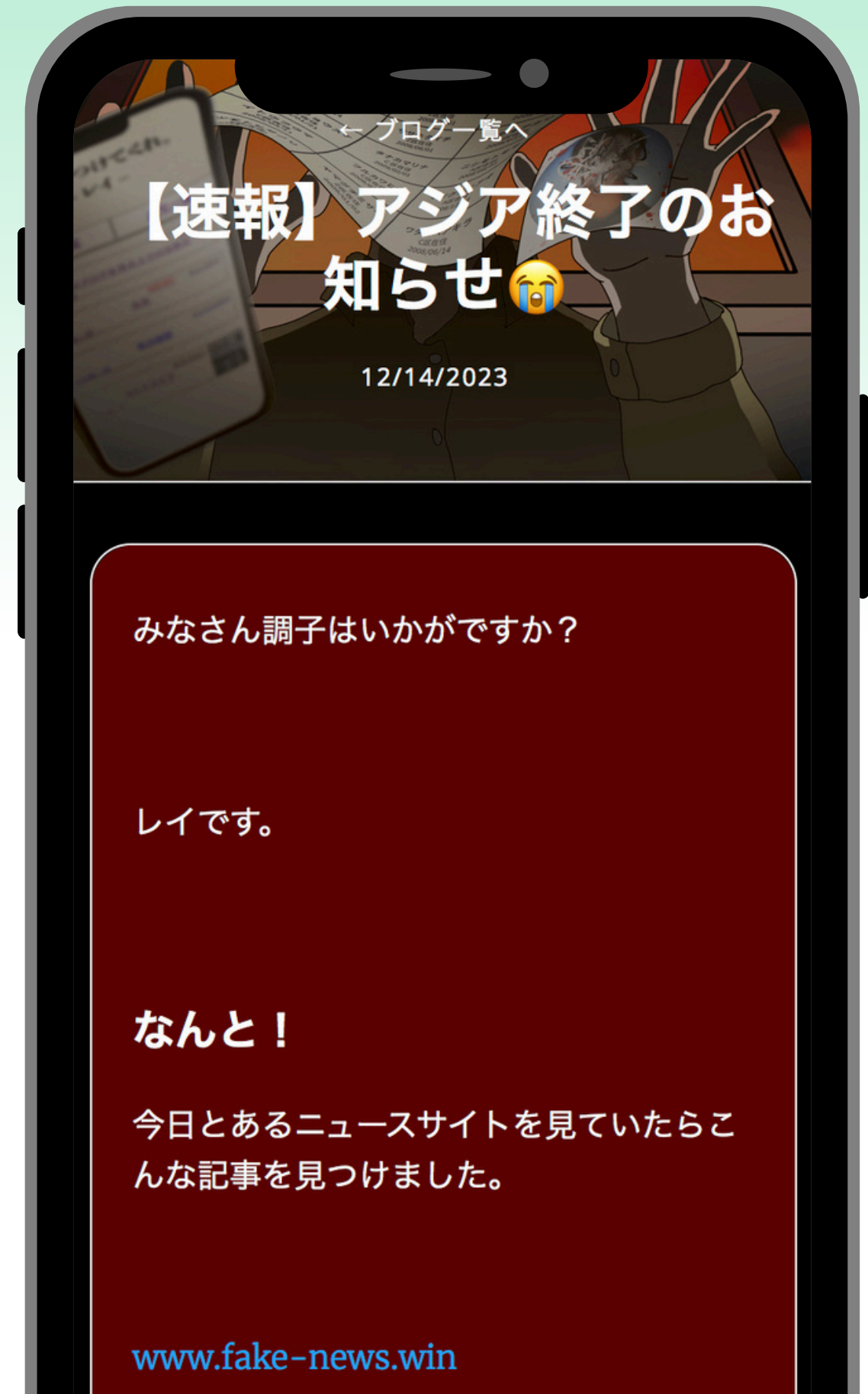
私たちについて

第1弾：スマホを使った謎解きゲームで

情報の真偽を見極める  
メディアリテラシーを鍛える

# Ray's Blog

ワクワクする、メディアリテラシー教育

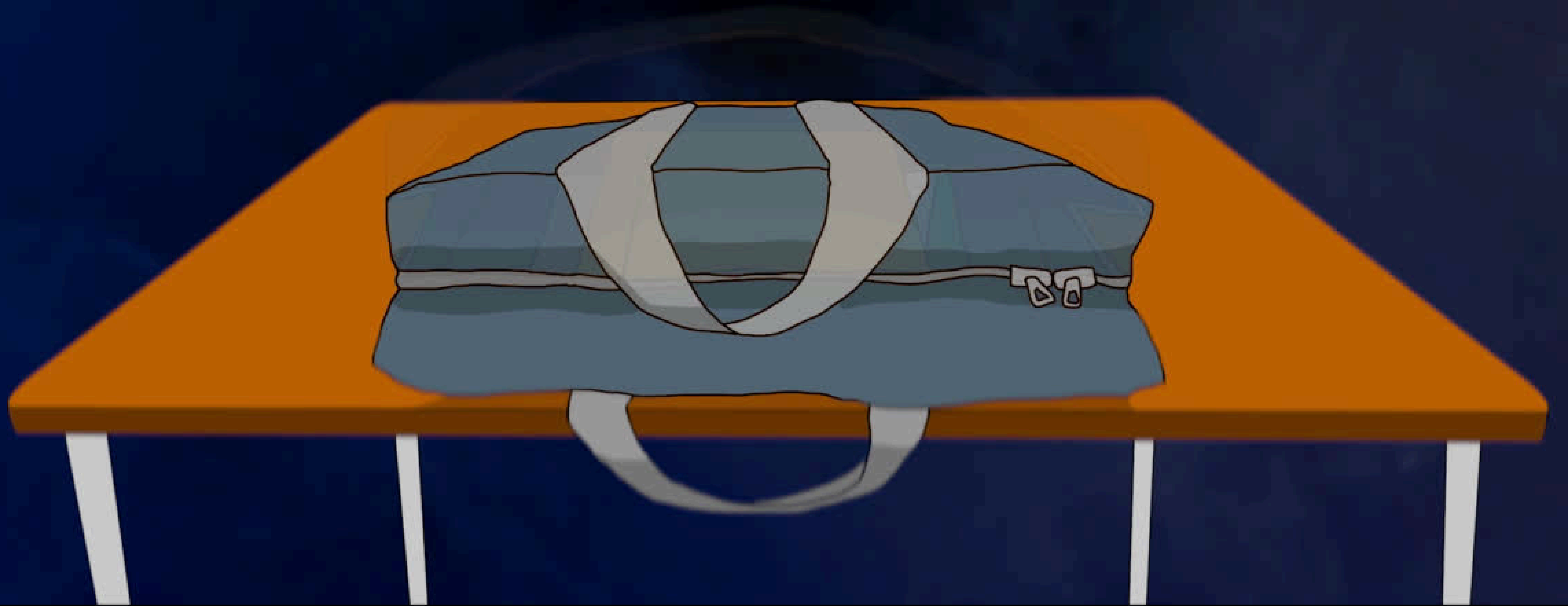


Since 2023 Spring

1500+

PLAYERS WORLDWIDE





# 「レイのブログ」ゲームフロー

## STEP1

疑う



レイを探すため、ブログの中の情報を整理し、疑う。

## STEP2

調べる



疑いを元に、実際にインターネットの検索を駆使し、真実を探す。

## STEP3

判断する



ネットで見つけた真実の情報を手がかりに、レイの正体に迫る。

3つのステップを繰り返し、謎の人物「レイ」を探し出す謎解きゲーム

# 疑う、だけでは終わらないメディアリテラシー教育

正しく疑う

クリティカルシンキング



情報がどのような意図で発信されるのか？どんな時に疑うべきなのか

情報を効率的に探す

検証スキル



疑ったあと、どのようにして検索し、一次情報にたどり着くのかのスキルを持っていることが大切になる

軸を持って

判断する



情報は必ずしも「正しい」「誤り」と2分できるわけではない。自らの軸をもとに「これは共有しない」や「これは逆に発信すべき」などを判断



# なぜ、メディアリテラシー？

## 誤情報はもっとも 懸念される問題



2024年1月に発生した能登半島地震では多くの誤情報が拡散されました。また、ダボス会議では「誤情報・偽情報」がここ2年でもっとも重要なリスクであると発表されました。

## SNSにはじめて 触れる学生たち



中学生・高校生はSNSにはじめて触れる世代です。一方でいじめや詐欺などネガティブな側面も持ち合わせています。「レイのブログ」ではSNSを「正しく使う」ことに重きを置いて学びを進めます。

## これからの時代に必須 「情報収集力」



AI・インターネット時代において大切なスキルの一つが「情報収集・研修能力」です。どんな人でも平等に情報へのアクセスを持った今、どのようにして情報を効率的に、正しく集められるのかが重要です。

# なぜゲームにするのか？

## モチベーションの向上

ストーリーなどのゲーム要素で  
「続けたいくなる」を創出



## 実践的な学び

ゲームを進めていく上で  
「実践」が必要となる仕組み



# ゲームで扱う内容

■ 時間：ゲーム60分、レッスン30分

タイトル	内容
検索し、1次情報に迫る	<ul style="list-style-type: none"><li>・ニュースサイトを模倣した記事に含まれる「フェイク情報」を、検索を通して実際のデータを探し出す</li></ul>
動画内の場所特定	<ul style="list-style-type: none"><li>・動画内の情報から、どこで撮影された映像なのかを特定する</li></ul>
ショート動画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ショート動画に含まれる「嘘」を、検索を通して実際の情報を見つけ出す</li></ul>
生成AI及びSNS	<ul style="list-style-type: none"><li>・生成AIの技術によって部分的に編集された「フェイク画像」を、元の実際の画像と比較して探し出す</li></ul>
時系列に注目する	<ul style="list-style-type: none"><li>・Google Mapsの「過去の日付を見る」機能を駆使し、特定の場所の過去を遡る</li></ul>

すべての問題は実際の事例に基づきながら、  
学校に最適化されています。



# 導入実績

**CLASSROOM**  
**ADVENTURE**  
Tokyo-based Gamification Team

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会

## 国内での授業事例

1年での延べ参加  
人数は1500名以上

### ■ 学校（中学校、高校、大学）



新渡戸文化学園

夢・挑戦・達成

学校法人 創志学園 クラーク記念国際高等学校  
CLARK Memorial International High School

慶應義塾大学



土佐塾中学・高等学校  
TOSAJUKU  
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



KOSEI BOYS  
佼成学園中学校・高等学校

愛媛県立宇和高等学校



目白大学



MEJIRO UNIVERSITY

### ■ その他(一般イベント含む)

SHI UYA  
GAIGO GAKUIN



社会福祉法人扶助者聖母会

星美ホーム



# 中学校



高知県の土佐塾中高等学校にて、中学校の探求コースに所属する生徒約60名を対象にレイのブログを開催。  
2時限に分けたゲームとレッスン、そしてワークショップを全て含めたパッケージを提供。

## 和田 栄治 | まなび創造コースの室長



体験の後にどういう意味があるか解説してくれるので理解しやすい。  
自分でも簡単にフェイクを作れると知って実感が沸いた。

# 高校



## KOSEI BOYS

佼成学園中学校・高等学校



佼成学園では、グローバルコースでアントレプレナープログラムに参加する高校一年生の生徒に開催しました。ゲーム、レッスンそしてワークショップを入れた2時間パッケージを開催しました。

### 北野尚之先生 | 佼成学園 グローバルコース教師

無茶苦茶食いつきが良かったです（笑）  
使い慣れているツールで検索をすることとゲーム性があった生徒たちがのめり込んでいました。

# 大学メディア学部

目白大学

MEJIRO UNIVERSITY



目白大学ではメディア学部の生徒にレイのブログを開催しました。  
90分の一コマでゲームと振り返りレッスンの二つを入れたパッケージで開催をしました。

## 三上 義一氏 | 目白大学 メディア学部 学部長



ジャーナリズムの基本は**事実の確認**です。現代は誰でも発信できる。**自分の手を動かし、自分で考えて、みんなと協力して学べるとても面白い教材**だと思いました。



# 大学新入生向けプログラム



CLASSROOM ADVENTURE | Shonan Fujisawa Media Center

Mystery Event

# Ray's Blog

[Reward] Review original merch upon completion  
※ Limited supply. First come, first serve.

【Time】 ※ Excluding Break Days  
2024. 4.8 (Mon) - 5.18 (Sat)

【Place】 1F Gate Front  
SFC Media Center

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスにおいてメディアセンターと共同で新入生向けプログラムとして開催。1ヶ月の間大学図書館内で開催。

学内データベースや図書館の使い方を盛り込んだ独自問題も作成。

# 日本語言語学校



渋谷外語学院では、「**超級コース**」と呼ばれる一番難易度の高いクラスでレイのブログを開催しました。普段学んでいる日本語をゲーム形式で使える、普段の授業とは異なる新鮮な体験を届けました。

## 小林先生 | 渋谷外語学院



外国人で日本にいたので、**情報弱者**と呼ばれる人たちで、詐欺が問題になっている中このようなプログラムがあると**日本語とメディアリテラシーの勉強**になります。

# 児童養護施設

## 星美ホーム



東京・赤羽にある児童養護施設「星美ホーム」では、中高生を対象に開催しました。

家庭で学ぶことのできない「携帯の使い方」やインターネットの触れ方について学べたという声を頂きました。

### 渡部氏 / 星美ホーム



子どもたちだけでなく、一緒に参加しているボランティアや職員にとっても沢山学びがあった。情報に対する向き合い方はすべての世代にとって大切だと思う。

# 一般イベント



高いエンターテインメント性から、一般向けの謎解きイベントとしても開催を行っています。



イベントには中学生から70代の方まで幅広い方々に参加いただき、これまで届けることの難しかった層にもアプローチできます。

# 海外展開を見据えた多言語対応への取り組み

## ■ 英語版(Ray's Blog)



Ray's Blogは2023年10月に英語版をリリースし、アメリカに加えてアジア圏の教育機関に提供中。

## ■ 中国語版(3年B班的隱藏者)



台湾ファクトチェックセンターと共同で、「レイのブログ」の中国語版を開発。台湾ではファクトチェックセンターのSNSフォロワーが数十万を超えるなど注目が高い。また、市民ファクトチェックと呼ばれるそれぞれの故人によるファクトチェックに対する意識も高い。

# 海外の教育機関・ファクトチェックセンターとの協力関係



AJI

独立ジャーナリスト同盟



台灣事實查核中心  
Taiwan FactCheck Center

台湾ファクトチェックセンター

香港大学 Annie Lab



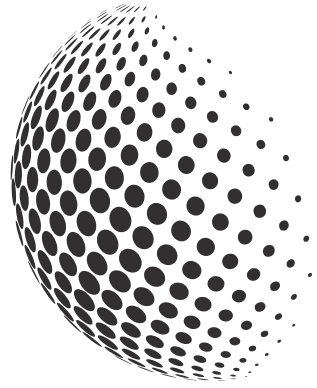
カリフォルニア大学



MAFINDO

インドネシア  
ファクトチェック組織

# ファクトチェック大会「YVC2024」を実施予定



## Youth **Verification** Challenge

### 大会概要：

2024年11月メディア・リテラシーの向上と日常的なファクトチェック習慣の構築を目指して開催する、若者向けのファクトチェックの世界大会。

### 協力団体・人物：

**日本**(日本ファクトチェックセンター, Classroom Adventure)、

**台湾**(Taiwan Fact-check Center)

**インドネシア**(Aliansi Jurnalis Independen)、

**マレーシア、シンガポール**(Trinna Leong(Trindea))

**香港**(Masato Kajimoto(Annie Lab, Hong Kong University))、

**フィリピン**( Vera files)

# 参考: APPAC Trusted Media Summit

米Googleが開催する年に一度シンガポールにファクトチェッカーやジャーナリストが集まるサミット。最新の事例の情報交換や勉強会などを行う。今年度からの開催は行われえない予定





# 課題

## 1. 予算確保

a. 学校内の限られた予算で実装

i. プログラム改定の予算は確保できず

## 2. ファクトチェックの認知度

a. 「どんな仕事に役立つんですか？」

b. 「成績の付け方がわかりません」

## 3. 効果測定

# ミッション

**全ての人々が自分の力で真実を見極めることができる世界。**

私たちのビジョンは誤情報に騙されない未来を作ることです。その未来は、ファクトチェック団体に「真実」を教えてもらっているだけでは訪れません。

全ての人々が、自らのちからで真実を見極められるようになってこそ、誤情報は解決できます。

一緒に誤情報に騙されない未来を作りませんか？

【お問い合わせ先】  
クラスルームアドベンチャーお問い合わせ窓口  
Email : [info@classroom-adventure.com](mailto:info@classroom-adventure.com)

# これから

1. 「ファクト」そのものへの支援は難しいかも知れないが、リテラシー向上は国をあげてご協力頂きたい
2. 教育機関以外の社会人や高齢者など幅広い世代への浸透を進めていきたい
3. Youth Verification ChallengeやTrusted Media Summitなどへの支援
4. 様々なプラットフォームとのき